



あなたと博物館

HIRATSUKA CITY MUSEUM

2024.9月号

令和6年度

平塚学講座

受講生募集

今年度も平塚学講座を開講します。本講座は、平塚に住む人々が地域の主役として平塚のことを知り、地域について自ら考えるためのきっかけにする、という考えのもとで例年行っている連続講座です。考古・民俗・歴史・生物・地質・天文の各分野ならではの視点から、平塚について多面的に知ることができれば、皆さんの目にはこの町がより魅力的に映るようになることでしょう。

講座は全8回で構成され、10月からほぼ毎週実施します。下記スケジュール表をご覧ください。

多くの皆さんの受講をお待ちしています。



▲過去の講座の様子(左上：分野別講座、右上・左下野外実習、右下：発表会)

回	月日	時間	内容
①	10月12日(土)	9:30-12:00	ガイダンス・分野別講座①生物
②	10月19日(土)	10:00-11:30	分野別講座②考古
③	10月26日(土)	10:00-11:30	分野別講座③天文
④	11月2日(土)	10:00-11:30	分野別講座④地質
⑤	11月9日(土)	10:00-11:30	分野別講座⑤歴史
⑥	11月16日(土)	10:00-11:30	分野別講座⑥民俗
⑦	12月7日(土)	9:00-16:00	野外実習(花水地区の予定)
⑧	12月14日(土)	10:00-12:00	ワークショップ・発表会

申込方法

往復はがき、または博物館ホームページから行事名・氏名・住所・電話番号を記入して申込み。応募多数時は過去に実施した「平塚学講座」「平塚学入門」未受講者・平塚市内在住者を優先し、抽選を行います。

定員：20人 参加：無料

締切：

応募フォーム：9月30日(月)(同日中)

往復はがき：9月27日(金)(消印有効)

こちらからお申込みください▶



情報コーナー 博物館実習生企画展示

9月13日(金)～9月25日(水)

当館では博物館学芸員資格取得をめざす実習生を毎年度受け入れており、今年度は12大学12人が参加します。実習の最後には実習生が展示を企画・制作し、2階の情報コーナーに展示します。

どのような展示になるかは全くわかりません！学芸員の卵たちのアイデアに、乞うご期待！



▲昨年度の展示の様子

体験学習「つくってあそぼう！科学のフシギ」

博物館実習生の大学生のお兄さんお姉さんと一緒に工作をして、科学のフシギを楽しみながら学びましょう！メニューはいくつかあるので、全部つくってももちろんOKです。

<おしながき>

- ◆魚が浮いたり沈んだり！？^{ふちんし}浮沈子をつくろう
- ◆まわって落ちたり滑空したり 飛ぶタネの模型をつくろう ほか

■日 時：9月8日(日)午後1時15分～3時

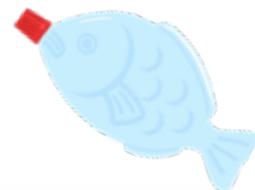
■会場：博物館科学教室

■参加方法：時間内に直接、会場までお越しください。時間内であればいつ参加してもOKです。

内容によっては10分前から終わります。

※会場の混雑具合によってはお待ちいただく可能性があります

■参加費：無料



ろばたばなし

博物館1階の相模の家の座敷で、語り手が平塚に伝わる話を含めた昔話などを話します。

■日時：9月8日(日)午後3時15分～3時45分

■場所：博物館1階 相模の家

■備考：開始時間までに相模の家にお越しください。

学芸員が語る 相模の家の暮らし 「お月見」

博物館1階の相模の家では、年中行事の展示を行っています。そこで、相模の家で平塚市内のお月見の解説をします。

■日時：9月8日(日)午後1時15分～1時35分

■場所：博物館1階 相模の家

■備考：開始時間までに相模の家にお越しください。

<予告>令和6年度 平塚市指定重要文化財展

平塚市教育委員会社会教育課事業

会場：1階寄贈品コーナー

会期：10月4日(金)～11月4日(月・祝)

市指定重要文化財の絵画と令和5年度に修復が完了した正福寺木造薬師如来立像(右画像)を公開します。



お問い合わせは社会教育課文化財保護担当(電話 35-8124)まで

提供：正福寺
撮影：神野祐太(神奈川県立歴史博物館)

相模川流域ジオツアー入門「纏の微地形と水害」

毎年好評をいただいている「相模川流域ジオツアー入門」は、相模川流域を中心とした地域の地形や地層、そこに根付いた人々の文化や歴史について、直接その目で観察することで学ぼうという企画です。

今回歩くのは、旭地区の纏（まとい）周辺。金目川沿いのこの地域は、歴史的に川の氾濫に悩まされた地域でもありました。金目川沿いの水害リスクや、現在でも残る水防に関わる遺構などについて、現地を歩いて観察します。

- 日時：9月28日（土）午後1時15分～4時頃（雨天中止）
- 場所：長持～纏～南原土手
- 定員：20人（応募多数時は平塚市内在住者を優先し、抽選を行う）
- 申込：往復はがき（行事名・氏名・住所・電話番号を記入）または、博物館ホームページの応募フォームから申込。
- 締切：往復はがき：9月14日（土）当日消印有効／
応募フォーム：9月16日（月）



▲水防のために築かれた控え土手（纏）。



▲2021年に長瀬バス停が流された金目川左岸（南原）。

きのこの観察会

秋といえばきのこ。きのこはどれも個性的な形をしていて、とても気になる存在です。そんなきのこを吉沢のハイキングコースを歩きながら観察します。午前中は野外で観察、午後は室内で勉強会を行います。（注意：この行事ではきのこは食べません）

この観察会は神奈川きのこの会の皆様のご協力を得て開催します。皆さまのご参加をお待ちしています。

- 日時：10月17日（木）午前9時50分～午後4時
- 場所：吉沢地区
- 定員：15人（応募多数時は平塚市内在住者を優先し、抽選を行う）
- 申込：往復はがき（行事名・氏名・住所・電話番号を記入）、または博物館ホームページの応募フォームから申込（右記のQRコードもご利用ください）。
- 締切：往復はがき：9月27日（金）当日消印有効 / 応募フォーム：9月30日（月）
- 備考：小雨決行ですが、悪天候時は中止します。小学生以下は保護者同伴。



▲ヒメツチガキモドキ



▲野外観察の様子



▲室内勉強会の様子



▲カラカサタケ

事前申込制行事は右のQRコードから申込ができます。（博物館HPからも申込できます）



星を見る会「月と土星、秋の星を見よう」

土星が“旬”迎え、見やすくなりました。今年から来年にかけては土星を“真横”から見る形になるため、立派なわかかを持つ土星らしい姿は見られません。逆に言えば、15年毎にしか見られない貴重な姿でもあります。お楽しみに！

■日時：10月18日(金) 午後7時～8時30分(雨天曇天中止)

■会場：博物館屋上

■定員：80人

(1組4人まで、応募多数時は平塚市内在住者を優先し、抽選)

■申込：往復はがき(行事名・氏名・住所・電話番号を記入)

または、博物館ホームページの応募フォームから申込(右記のQRコードもご利用ください)

■締切：往復はがき：10月4日(金) 当日消印有効

応募フォーム：10月6日(日)



シミュレーションソフトで再現した今年の土星



「プラネタリウム100周年」×「すばる望遠鏡25周年」記念



全国一斉オンライン講演会



1923年にドイツで誕生し1925年に一般公開が始まったプラネタリウム。2023年10月21日から2025年5月7日まで「プラネタリウム100周年」と題し、全国各地で様々な企画が催され、当館でも特別展や特別投影など多くの関連行事を実施してきました。そして今年2024年は、日本が誇る大口径反射望遠鏡・すばる望遠鏡が1999年にファーストライトを迎えてから25周年という節目の年でもあります。そこで「プラネタリウム100周年」と「すばる望遠鏡25周年」を記念したコラボレーションが実現、そのキックオフイベントとして全国一斉オンライン講演会を行うことになり、平塚市博物館も加わります！皆さんの参加をお待ちしています！

■日時：10月19日(土) 午後1時15分～4時(開場は午後1時)

■会場：博物館1階講堂

■定員：60人(応募多数時は平塚市内在住者を優先し、抽選を行う)

■申込：往復はがき(行事名・氏名・住所・電話番号を記入、1枚につき2人)、または博物館ホームページの応募フォームから申込(3ページ下のQRコードもご利用ください)

■締切：往復はがき：9月27日(金) 当日消印有効

応募フォーム：9月29日(日) 当日中



▲マウナケア満天の星とすばる望遠鏡ドーム
撮影：藤原英明、クレジット：国立天文台

<当日のプログラム(予定)>

13:15 イントロダクション講座「すばる望遠鏡の25年」【当館独自イベント】

13:50 休憩

14:00 「進化を続けるすばる望遠鏡-25年の歩みとその先へ-」動画上映

14:05 マウナケアの星空ライブカメラ映像配信-紫金山・アトラス彗星を見よう！

※紫金山・アトラス彗星の状況によっては、一部プログラムが変更になる可能性があります

14:25 宮崎聡 ハワイ観測所長によるオンラインライブ講演「すばる望遠鏡のこれから」

15:00 質疑応答(オンライン含む)

15:30 エンディング講座「すばる望遠鏡と天文学の最前線」【当館独自イベント】

すばる望遠鏡全景 撮影：土橋一仁、クレジット：土橋一仁/国立天文台▶



★9月のプラネタリウム★

★幼児向け投影：すいせいゴエモンのぼうけん

ゴエモンは彗星の子ども。太陽から遠くはなれた“オールトの雲”から太陽にむけて旅に出ます。太陽に近づくとゴエモンの姿が……!?みんなでゴエモンを応援しよう!

■投影日:

12月28日(土)までの
土曜日 午前11時～



9月	月	火	水	木	金	土	日
11時							1
14時							☆
	2	3	4	5	6	7	8
11時						★	☆
14時						☆	☆
	9	10	11	12	13	14	15
11時						★	☆
14時						☆	☆
	16	17	18	19	20	21	22
11時						★	☆
14時						☆	☆
	23	24	25	26	27	28	29
11時						★	☆
14時						☆	☆
15時30分						◆	
	30						
11時							
14時							

☆：一般向け投影 ★：幼児向け投影 ◆特別投影

☆一般向け投影：リフトオフ!ロケット打ち上げを見よう

人工衛星の運び屋さんであるロケットは、化学燃焼によって生み出される力で地球の重力にあらがい、地球を回り続けるスピードまで加速できます。ロケットの組み立てから発射までを、プラネタリウムでじっくり見てみましょう。発射台直下から捉えられた、臨場感ある映像や音もご紹介します。

投影日：10月27日(日)までの 土曜日 午後2時～
日曜日 午前11時～、午後2時～

アリアン5の打ち上げ クレジット：ESA-Manuel Pedoussaut ▶



◆特別投影：ひらはくオールスターズ 佐々木孝啓さん(さいたま市宇宙劇場)

プラネタリウム誕生100周年を記念して、平塚市博物館にゆかりがある人を招いてのゲスト投影「ひらはくオールスターズ」。今年度第2回は、当館の元博物館実習生で、現在は埼玉県さいたま市にあるさいたま宇宙劇場でプラネタリウム解説員を務める佐々木孝啓さんの登場です。今回の投影のキーワードは“傾斜館”。はたしてどんな内容になるのでしょうか?ご期待ください!

投影日：9月28日(土) 午後3時30分～



- ・定員：70人/自由席
- ・投影日時：上記の表を参照(投影は午前11時～と午後2時～/特別投影は午後3時30分～) 各回50分間
- ・観覧料：200円(18歳未満65歳以上の方は無料/65歳以上の方は年齢を確認できるものをご用意ください)
午前11時の回、午後2時の回、特別投影の整理券を当日午前9時から受付で配布(代表者のみでも可、5枚まで)
午前11時の回は午前10時15分から、午後2時の回と特別投影(午後3時30分の回)は午後1時15分から観覧券を販売。
- ・観覧者全員が揃ってから観覧券をお求めのうえ、投影開始15分前までに3階のプラネタリウム室にお越しください。
- ・番組の内容は急遽変更になる場合があります。・投影開始後のご入場、途中退出はできません。

日	休館	科学教室	講堂	野外	プラネタリウム	相模の家
1 日						
2 月	休館					
3 火	聞き書きの会	科学教室				
4 水						
5 木	裏打ちの会	科学教室				
6 金	古文書講読会	講堂				
7 土	東国史跡踏査団	野外				
8 日	天体観察会天文学分科会	講堂				
	天体観察会定例会	講堂				
	◎ 体験学習「つくてあそぼう!科学のフシギ」	科学教室				
	◎ ろばたばなし	相模の家				
◎ 学芸員が語る相模の家の暮らし	相模の家					
9 月	休館					
10 火						
11 水						
12 木	石仏を調べる会	野外				
13 金	古文書講読会	講堂				
	○ 星を見る会	屋上				
14 土	祭りばやし研究会	科学教室				
15 日	地球科学野外ゼミ	講堂				
16 月	平塚の古代を学ぶ会	科学教室				
17 火	祝日開館 振替休館					
18 水	民俗探訪会	野外				
19 木	展示解説ボランティアの会	講堂				
	古代生活実験室	野外				
20 金	古文書講読会	講堂				
	祭りばやし研究会	科学教室				
21 土						
22 日	○ 天文学入門講座「彗星の科学」	プラネタリウム				
23 月	祝日開館					
24 火	振替休館					
25 水	天体観察会太陽分科会	講堂				
26 木	石仏を調べる会	特別研究室				
27 金	古文書講読会	講堂				
	地域史研究ゼミ	特別研究室				
	平塚の空襲と戦災を記録する会	特別研究室				
	○ 相模川流域ジオツアー入門	野外				
28 土	◆ ひらはくオールスターズ	プラネタリウム				
	生き物ズームプロジェクト	野外				
29 日	流星観察会	講堂				
30 月	休館					

日	休館	科学教室	講堂	野外	プラネタリウム	相模の家
1 火						
2 水						
3 木	展示解説ボランティアの会	講堂				
4 金	古文書講読会	講堂				
5 土	東国史跡踏査団	野外				
6 日	天体観察会定例会	講堂				
	◆ 星空散歩	プラネタリウム				
7 月	休館					
8 火	聞き書きの会	科学教室				
9 水						
10 木	古代生活実験室	科学教室				
11 金	石仏を調べる会	特別研究室				
	古文書講読会	講堂				
12 土	祭りばやし研究会	科学教室				
	地球科学野外ゼミ	講堂				
13 日	○ 平塚学講座	講堂				
	平塚の古代を学ぶ会	科学教室				
14 月	生き物ズームプロジェクト	野外				
15 火	祝日開館 休館					
16 水	裏打ちの会	科学教室				
17 木	展示解説ボランティアの会	講堂				
	○ きこの観察会	野外				
18 金	古文書講読会	講堂				
	○ 星を見る会	屋上				
19 土	天体観察会プラネタリウム分科会	プラネタリウム				
	○ プラネ 100 周年オンライン講演会	講堂				
20 日	○ 平塚学講座	講堂				
	▽ 天文学入門講座「彗星の科学」	講堂				
◎ ろばたばなし	相模の家					
21 月	休館					
22 火	聞き書きの会	科学教室				
23 水	民俗探訪会	野外				
24 木	石仏を調べる会	特別研究室				
25 金	古文書講読会	講堂				
	祭りばやし研究会	科学教室				
26 土	地域史研究ゼミ	特別研究室				
	平塚の空襲と戦災を記録する会	特別研究室				
27 日	○ 平塚学講座	講堂				
	◎ 特別展展示解説	特別展示室				
流星観察会	講堂					
○ 考古学入門講座	講堂					
28 月	休館					
29 火	天体観察会太陽分科会	講堂				
30 水						
31 木						

銀：「銀河鉄道に乗って」(9月1日まで)

恐：「ミニ恐竜展 in 平塚市博物館 アロサウルス襲来!」(9月1日まで)

9月の休館日:2(月)、9(月)、17(火)、24(火)、30(月)

〔来館のご案内〕

開館時間：午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)
 入館料：無料
 プラネタリウム観覧料：200円(減免などの詳細は5ページ参照)
 休館日：月曜日(祝日の場合は火曜日に振り替え)
 月末日(特別展開催期間や土・日曜日は開館)
 年末年始・くん蒸・点検等
 その他、予告なく休館する場合がございます。ご了承ください。

☆：プラネ(プラネタリウム)投影日 ◎：申込制行事 ▼：申込終了
 ○：当日整理券・自由参加 ◆：プラネ特別投影 無印：年間会員制
 プ：プラネ一般投影 特：特別展 寄：寄贈品コーナー展示 情：情報コーナー展示

平塚市のLINE、平塚市博物館のX(旧Twitter)でも情報を発信しています。
 LINE：平塚市公式 LINE (@hiratsukacity) X ▶
 X(旧Twitter)：平塚市博物館【公式】 (@hirahaku_) (旧Twitter)



YouTube HIRAHAKU チャンネル では、様々な動画を公開中!

YouTube HIRAHAKU チャンネルでは、当館所蔵の資料について解説をする「博物館モノ語り」を毎月1本更新しています!そのほかにも、「5分でわかる平塚学入門」、「だいたい3分でわかる88星座図鑑」など様々な動画を公開しています。また、博物館ホームページからも動画をご覧いただけます。



▲ YouTube

あなたと博物館 52巻6号 通巻572号 発行 平塚市博物館 2000
 〒254-0041 平塚市浅間町12-41 Tel:0463-33-5111 Fax:0463-31-3949 ホームページ <https://www.hirahaku.jp/>

